

## 11月の休日当番医

**2日(日)**  
 医 獨協医大日光医療センター  
 ☎ 76-1515  
 歯 てづか歯科医院 ☎ 53-1956

**3日(月)**  
 医 日光市民病院 ☎ 50-1188  
 歯 荒神橋のだ歯科医院  
 ☎ 22-8211

**9日(日)**  
 医 川上病院 ☎ 22-2311  
 歯 かにしデンタルクリニック  
 ☎ 23-0007

**16日(日)**  
 医 森病院 ☎ 22-1024  
 歯 佐々木歯科医院 ☎ 77-0712

**23日(日)**  
 医 今市病院 ☎ 22-2200  
 歯 みやさか歯科クリニック  
 ☎ 26-6474

**24日(月)**  
 医 日光市民病院 ☎ 50-1188  
 歯 宮本歯科医院 ☎ 26-3700

**30日(日)**  
 医 獨協医大日光医療センター  
 ☎ 76-1515  
 歯 とみづか歯科医院 ☎ 22-8822

※医は医科、歯は歯科の休日当番医  
 診療時間  
 医：午前8時～翌日午前8時  
 歯：午前10時～午後4時

**休日急患こども診療所**  
 ところ 今市保健福祉センター内  
 診療日 日曜日、祝日、振替休日  
 診療科目 小児科  
 受付時間 午前9時～11時30分  
 午後2時～4時30分  
 午後7時～10時  
 電話番号 ☎30-7299(診療日のみ)

## 乳幼児相談

内容	対象地域(地区)	とき	受付時間	会場
12か月児相談	日光地域	10日(月)	午前9時30分～10時30分	日光福祉保健センター
	藤原地域	11日(火)	午後1時～1時30分	藤原保健センター
	今市地域全地区	27日(木)	午前9時～10時	今市保健福祉センター
乳幼児相談	藤原地域	11日(火)	午後1時～1時30分	藤原保健センター
	今市地区		午前9時～11時	今市保健福祉センター
	豊岡地区	7日(金)	午前9時30分～11時	豊岡支所
	落合地区			落合公民館
親子の健康相談 ※母子健康手帳持参	大沢地区	14日(金)	午前9時30分～11時	大沢公民館
	塩野室地区			塩野室支所
すくすく赤ちゃん相談	日光地域	10日(月)	午前10時～11時30分	日光福祉保健センター

## 成人健康診査(予約制)

とき	会場	受付時間	①	②	③	④	⑤	⑥
5日(水)	高德生活改善センター	午前8時30分～10時30分	○	○	○	○		
6日(木)	大沢小学校		○	○	○	○		
7日(金)	塩野室支所		○	○	○	○		
11日(火)	今市保健福祉センター	午前8時30分～10時30分	○		○			
18日(火)	伊の原公民館		○	○	○			
19日(水)	今市保健福祉センター		○	○	○	○		
21日(金)	藤原保健センター		○	○	○	○	○	○
25日(火)	今市保健福祉センター	午前8時30分～10時30分	○	○	○	○		
27日(木)	日光総合会館						○	○
28日(金)	日光総合会館		○	○	○	○		

◇社会保険に加入の方は、がん検診受診日に一緒に特定健康診査の受診ができます。がん検診の申し込みをしていない方やすでにがん検診を受診された方は、新たに申し込みが必要となりますので、電話で予約してください。

※受診するには、加入している保険から送られた受診券と保険証が必要です。  
 ◇■の色付きの日は女性のみ健診日です。

①特定健康診査(40歳～74歳まで)、はつらつ健康診査(75歳以上)、胃・肺・大腸がん検診 ②子宮がん検診(40歳以上で偶数年齢)、乳がん検診【マンモグラフィ・超音波(40歳以上で偶数年齢)、超音波(40歳以上)】※マンモグラフィは、奇数年齢でも前年度未受診者の方は受診できますが、事前に予約が必要です。  
 ③前立腺がん検診 ④骨粗しょう症検診(40歳から5歳間隔で70歳まで) ⑤歯科健康診査⑥若い女性の健診…20歳から39歳までの女性が対象【一般健康診査・骨粗しょう症検診(20、25、30、35歳)、子宮がん検診(偶数年齢)、乳がん検診(30歳～39歳)】

## 成人健康相談

内容	とき	会場	受付時間
成人総合	10日(月)	今市保健福祉センター	午前9時30分～10時30分
	18日(火)	銅やまなみ館	午前10時～正午
	10日(月)	藤原保健センター	午前9時30分～11時30分
	17日(月)	栗山保健センター	午前10時～正午
成人栄養相談 ※26日は要予約	10日(月)	藤原保健センター	午前9時30分～11時30分
	26日(水)	今市保健福祉センター	午前9時～正午

## 乳幼児健康診査・予防接種

内容	対象地域(地区)	とき	受付時間	会場	
4か月児健診	今市・塩野室	19日(水)	午後1時～1時30分	今市保健福祉センター	
	日光地域	26日(水)	午後1時～1時15分	日光福祉保健センター	
	豊岡・落合・大沢	27日(木)	午後1時～1時30分	今市保健福祉センター	
8か月児健診	今市・塩野室	13日(木)	午後1時～1時30分	今市保健福祉センター	
	豊岡・落合・大沢	20日(木)	午後1時～1時30分	今市保健福祉センター	
	日光地域	26日(水)	午後1時15分～1時30分	日光福祉保健センター	
	藤原地域	27日(木)	午後1時～1時30分	藤原保健センター	
	日光地域	6日(木)	午後1時～1時15分	日光福祉保健センター	
1歳6か月児健診	足尾地域	11日(火)	午後1時10分～1時30分	銅やまなみ館	
	今市・塩野室	12日(水)	午後1時～1時30分	今市保健福祉センター	
	豊岡・落合・大沢	21日(金)			
	藤原地域	25日(火)			藤原保健センター
2歳児歯科健診	今市地域全地区	6日(木)	午後1時～1時30分	今市保健福祉センター	
	日光・足尾地域	12日(水)	午前9時30分～10時15分	日光福祉保健センター	
3歳児健診	足尾地域	11日(火)	午後1時10分～1時30分	銅やまなみ館	
	今市・塩野室	26日(水)	午後1時～1時30分	今市保健福祉センター	
	豊岡・落合・大沢	28日(金)			
ポリオ予防接種	足尾地域	18日(火)	午後1時30分～2時	銅やまなみ館	
	今市地域全地区	20日(木)	午後2時～2時50分	今市保健福祉センター	
		21日(金)			
		26日(水)			
	藤原地域	20日(木)	午後1時～1時30分	藤原保健センター	
	日光地域	19日(水)	午後1時45分～2時30分	日光福祉保健センター	
		28日(金)			
	栗山地域	26日(水)	午後1時15分～1時30分	栗山保健センター	
	BCG接種	今市地域全地区	13日(木)	午後2時～2時50分	今市保健福祉センター
		日光地域	20日(木)	午後1時45分～2時30分	日光福祉保健センター

◇各健診の対象児は、受診日に対象月齢・年齢に達している乳幼児です。  
 ◇健診・接種ともどの会場でも受けられますが、お住まいの地域以外の会場で受ける場合は、事前にお住まいの地域の担当課に必ずご連絡ください。  
 ◇BCG接種(母子健康手帳持参)…生後3か月～6か月未満の乳児が対象です。なお、副じん皮質ステロイド剤を使用している場合、事前にかかりつけの医師にご相談ください。  
 ◇ポリオ予防接種(母子健康手帳持参)…平成20年1月1日～6月30日生まれ、または7歳半未満で2回投与していない乳幼児が対象。なお、下痢をしている乳幼児は接種できません。

# 11月 健康診査・検診

健康診査・検診に関するお問い合わせは  
 ◎今市地域  
 …今市保健福祉センター ☎(21)2756  
 ◎日光・足尾地域  
 …日光総合支所健康福祉課 ☎(54)1110  
 ◎藤原・栗山地域  
 …藤原保健センター ☎(76)1213



原稿：今市医師団

## 新型コロナウイルス

最近、ニュースなどで取り上げられている新型コロナウイルスとは何か、またその現状と対応に関して説明します。

新型コロナウイルスとは、過去にヒトが感染したことのない新しいタイプのインフルエンザのことです。新型コロナウイルスに対して、ヒトは免疫を持っていないため、世界中で大流行(パンデミック)し、人命や社会経済活動に多くの被害をもたらすことが懸念されています。

新型コロナウイルスは、現在地球規模で発生している、高病原性鳥インフルエンザウイルス(H5N1)が、ヒトやトリの体内で変異することによって起こると考えられています。鳥インフルエンザは、主に、東南アジアやアフリカなどで報告されており、トリからヒトへの感染は、2008年7月7日現在、35例報告されており、そのうち63%が死亡に至っています。しかし、鳥インフルエンザのヒトへの感染は、直接、ウイルスに感染している鳥と濃厚に接触する場合が主で、それほど恐れる必要はありません。また、鳥インフルエンザのヒトからヒトへの感染は、今のところ、海外でごくまれで、家族内感染のみで、限定的です。

対策としては、WHO(世界保健機関)では、世界インフルエンザパンデミック事前対策計画を策定し、日本でも「新型コロナウイルス対策ガイドライン」が、取りまとめられました。世界的流行の規模や、時期は未知の部分が多く、新型コロナウイルスに対処するワクチンをはじめ、さまざまな対策が練られているところで

個人としては、通常のインフルエンザと同様に、感染予防対策に努めることが大切です。人込みを避けることや、日ごろから、栄養や体力向上に留意して、非常時に備えることです。いざ行は起きていないので、慌てる事なく、今後もWHOや国からの情報を冷静に正確に受ける準備が大切です。